

数学 I・A 第 2 問 [1]

(1) $p=4, q=-4$ のとき

① は $x^2+4x-4=0$ となり, その解は $x=-2\pm 2\sqrt{2}$

② は $x^2-4x+4=0$ となり, その解は $x=2$

よって $n=^{\circ}3$

また, $p=1, q=-2$ のとき

① は $x^2+x-2=0$ となり, その解は $x=1, -2$

② は $x^2-2x+1=0$ となり, その解は $x=1$

よって $n=^{\circ}2$

(2) $n=3$ となるのは, 次の [1], [2] のどちらかの場合である。

[1] ① と ② はそれぞれ異なる 2 つの実数解をもち, そのうちの 1 つだけが一致する。

[2] ①, ② のうち, 一方は異なる 2 つの実数解, 他方は重解をもち, それらの 3 つの解が異なる。

[1] の場合

花子さんと太郎さんの会話のように, ①, ② をともに満たす実数を α とすると,

$$\alpha^2-6\alpha+q=0 \text{ かつ } \alpha^2+q\alpha-6=0 \text{ が成り立つ。}$$

$$\alpha^2 \text{ を消去すると } 6\alpha-q=-q\alpha+6$$

$$\text{整理すると } (q+6)(\alpha-1)=0$$

$$\text{よって } q=-6 \text{ または } \alpha=1$$

(i) $q=-6$ のとき, 2 つの方程式 ①, ② は一致する。

よって, 不適。

(ii) $\alpha=1$ のとき $q=-1^2+6\times 1=5$

このとき, ① は $x^2-6x+5=0$ となり, その解は $x=1, 5$

② は $x^2+5x-6=0$ となり, その解は $x=1, -6$

よって, $n=3$ となるから, 適する。

[2] の場合

①, ② の判別式をそれぞれ D_1, D_2 とすると

$$\frac{D_1}{4}=(-3)^2-1\cdot q=9-q, \quad D_2=q^2-4\cdot 1\cdot (-6)=q^2+24$$

$D_2>0$ であるから, ② は異なる 2 つの実数解をもつ。

よって, ① が重解をもつから $D_1=0$

ゆえに $q=9$

このとき, ① の重解は $x=3$

また, ② は $x^2+9x-6=0$ となり, $x=3$ は ② の解ではない。

したがって, $n=3$ となり, 適する。

以上から $q=^{\circ}5, ^{\circ}9$

(3) ③ を変形すると $y=(x-3)^2+q-9$

③ のグラフの頂点の座標は $(3, q-9)$

④を変形すると $y = \left(x + \frac{q}{2}\right)^2 - \frac{q^2}{4} - 6$

④のグラフの頂点の座標は $\left(-\frac{q}{2}, -\frac{q^2}{4} - 6\right)$

よって、 q の値を1から増加させたとき

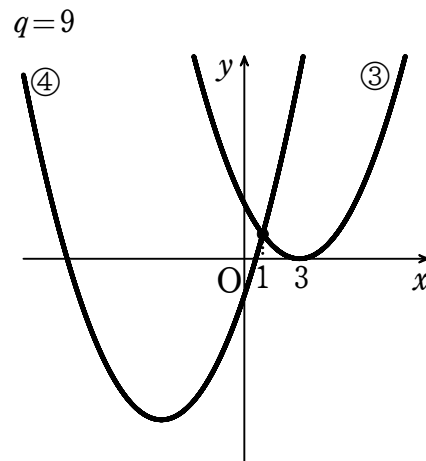
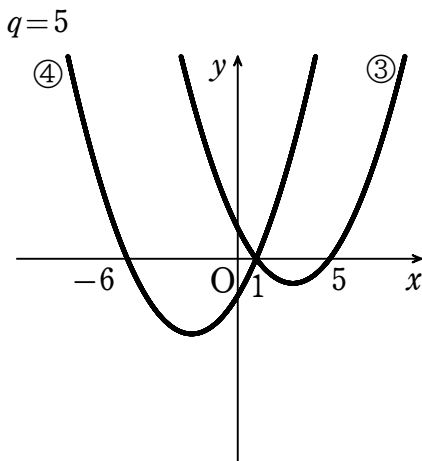
③のグラフの頂点の x 座標の値は変化せず、 y 座標の値は増加する。

したがって、③のグラフは上に動く。(オ⑥)

④のグラフの頂点の x 座標、 y 座標の値はいずれも減少する。

したがって、④のグラフは左下に動く。(カ①)

(4) $q=5$, $q=9$ のときの③, ④のグラフは、それぞれ次の図のようになる。



(3)で調べたように、 $5 < q < 9$ の範囲においても、

q の値を増加させたとき、③のグラフは上に、

④のグラフは左下に動く。

また、③と④のグラフの交点の x 座標は

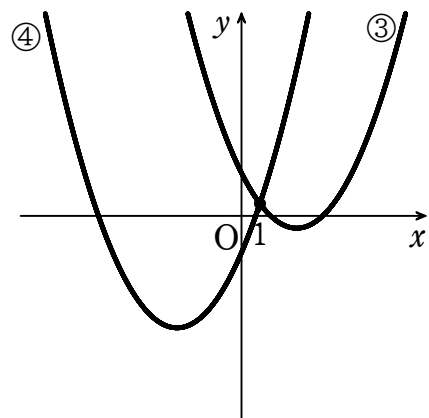
$$x^2 - 6x + q = x^2 + qx - 6$$

すなわち $-(q+6)x = -(q+6)$

$q+6 \neq 0$ であるから $x=1$

よって、 $5 < q < 9$ のときの③と④のグラフは

右の図のようになる。



よって、 A は③のグラフが x 軸の下側にある x

の値の範囲、 B は④のグラフが x 軸の下側にあ

る x の値の範囲であり、 A , B に共通部分はない。

また、 \overline{A} は③のグラフが x 軸の上側にあるか、 x 軸と共有点をもつ x の値の範囲である。

よって、 $x \in A$ は、 $x \in B$ であるための必要条件でも十分条件でもない。(キ③)

また、命題「 $x \in B$ ならば $x \in \overline{A}$ 」は真である。

一方、命題「 $x \in \overline{A}$ ならば $x \in B$ 」については、偽である。(反例： $x=1$)

したがって、 $x \in B$ は、 $x \in \overline{A}$ であるための十分条件であるが必要条件ではない。

(ク①)